



「準備を整えた。また、パソコンキーシステムは07年度までに、この」

使い開発

「データックのマイクロITRON用ミドルウェア「Cente(セント)」をこの基板上で動作するように移植する一方、コンピュータテクスのイン・サーキット・エミュレーター(ICE)などを

解析

ソフトウェア

「ーションし、結果をグラフィ化して解析する。一連の作業は画像操作環境(GUI)で実行できるため操作が簡単。解析結果を可視化しているため、熟練者でなくても把握できる。」

「構造検査は構造物の強度検査などに不可欠だが、複雑な形状ほど対応

「RON並みの簡易さを特徴として売り込む。基板のみの価格で、1枚当たり20万円程度という。」

「これらのツールと連携させた独自のシステム開発にも取り組む。第一弾として、非接触ICカード方式の「フェリカ」チップを搭載した携帯電話

「T-BJ」は19日、インターネット向け情報提供サービス「iタウンページ」の機能を強化し、地域情報と地図やユーザーのロコミ情報を連携させた新しいサービスを始めると発表した。

「まず、携帯電話によるインターネット利用者向

拡大しても高精彩に



デジタルアクト(京都市中京区、斉藤和久社長、075・212・4700)は、画像を鮮明に再現する画像圧縮拡大ソフト「ファントピクス・プラス」を初年度2億円の売り上げを目指す。

デジタルアクト(京都市中京区、斉藤和久社長、075・212・4700)は、画像を鮮明に再現する画像圧縮拡大ソフト「ファントピクス・プラス」を初年度2億円の売り上げを目指す。

3分の1に圧縮した画像データを、光成分の全体を保持しながら再現する方

「データを3分の1に圧縮、損傷なく復元して圧縮・拡大するため劣化が発生するのに対して、2400万画素まで拡大しても高精彩な画像を得ることができる。名画や文化財写真の拡大も可能という。独自の可逆圧縮技術をもとに、当社は印刷や高級写真など静止画の加工向けに販売する。動画や音の圧縮、防犯、医療関係に用途を広げ、07年度には売り上げ規模を7億〜10億円まで引き上げる。」

受信料罰則導入に反対

NHK懇公権力依存は不相当

「橋本元一NHK会長の「キュリティ大学院大学学諮問機関である「デジタル時代」のNHK懇談会」(辻井重男座長)情報セ

「受信料に関して、不払い者に対する罰則導入に肯定的な自民党や総務相の私的懇談会とは異なる見解を示した。同懇談会では受信料を「民主主義の健全化と文化の成熟のための公共的なコミュニケーションの会費」と定義。「公権力に依存した公共放送ではないけない」(辻井座長)とし、罰則反対の方向で一致した。支払い義務化については国民の信頼回復が前提とし、実施時期などは明言しなかった。

固定電話契約不要に

KDDI ADSL専用サービス

「KDDIは19日、固定一人暮らしや単身赴任電話契約が不要の非対称」

「気軽に使えるようにする。サービス名は「メタル」

「ADSL」。通信速度が下り最大毎秒50メガ、上

「FOMA」契約数50%を突破